

# 1 この科目の構成について (改行は Alt + Enter)

教科	英語	科目	コミュニケーション英語Ⅲ	単位	5 単
対象コース	スーパーカレッジ アクティブカレッジ	コース	対象クラス	3 年	1, 2 組
使用教科書	BIG DIPPER English CommunicationⅢ				
使用副教材	キクタンbasic, キクタンadvanced, Next Stage, Listening Pilot 2.5				

# 2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

**学習目標：**この科目を学習して何を身につけてほしいのか

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどの確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。

**学習内容：**この科目で学習する大まかな内容

- ア. 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。
- イ. 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。
- ウ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。
- エ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。

**学習方法：**この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか

(1) 学校

小テストで全力を尽くす。友人と学びを深める。

(2) 家庭

コツコツと積み上げる。

# 3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)

**評価方法：**何を使って評価するのか

定期考査60%、単語テスト10%、提出物20%、授業態度10%

評価における定期考査の割合

60 %

# 4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

**評価の観点：**この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか

(1) 関心・意欲・態度

コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。

(2) 思考・判断

英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。

(3) 技能・表現

英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。

(4) 知識・理解

英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している

## 5 この科目の学習計画について (改行は Alt + Enter)

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHE
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	〇△
	4	Lesson 3 Do You Judge People by Their Blood Types?	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人はなぜ性格診断や占いを信じてしまうのか</li> <li>・言い換え表現</li> </ul>	○	○	○	○	
		Lesson 4 My Opinion of Zoos	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「動物園の是非」に関する賛成・反対それぞれの主張。</li> <li>・討論でよく使う表現</li> </ul>	○	○	○	○	
		Lesson 5 The 55-Year Race	<ul style="list-style-type: none"> <li>・55年もかけてオリンピックのゴールをはたした、日本マラソンの父、金栗四三</li> <li>・時間的順序</li> </ul>	○	○	○	○	
		Lesson 6 After the Flowers	<ul style="list-style-type: none"> <li>・植物が行う生存戦略，タンポポ，オオバコ，スミレの例を紹介</li> <li>・因果関係</li> </ul>	○	○	○	○	
		Lesson 7 Online Word-of-Mouth	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レストランの口コミ情報サイトから，必要な情報を読みとる</li> <li>・スキヤニング</li> </ul>	○	○	○	○	
		Lesson 8 Kintsugi	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の「もったいない精神」を体現した伝統的技術 — 金継ぎのすばらしさ</li> <li>・対比</li> </ul>	○	○	○	○	
		Lesson 9 Alfred Nobel: A Person of Peace	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「死の商人」と言われたダイナマイト発明者は，何を思ってノーベル賞をつくったのか</li> <li>・譲歩</li> </ul>	○	○	○	○	
		Lesson 10 Art on Display	<ul style="list-style-type: none"> <li>・博物館の案内文から，展示内容，営業時間，料金など必要な情報を読み取る</li> <li>・スキヤニング</li> </ul>	○	○	○	○	
		Lesson 11 Keys to Winning	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本番で実力を発揮する方法を，スポーツ心理学や脳科学の観点から紹介</li> </ul>	○	○	○	○	
		Lesson 12 She Sells Seashells by the Seashore	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レッスンタイトルの早口ことばのモデルとなった，化石を発見した少女メアリー・アニング</li> </ul>	○	○	○	○	
		Lesson 13 A New Orchestra and a New Harmony	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミ捨て場の廃棄物からつくった楽器で演奏する，パラグアイのユニークなオーケストラ</li> <li>・新聞記事を読むために</li> </ul>	○	○	○	○	

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHE
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	〇/
		Lesson 14 Swimwear for Speed	・ 努力か水着か — 最新技術を駆使した競泳用水着が記録に与える影響	○	○	○	○	
		Lesson 15 The Immortal Jellyfish	・ 多細胞生物で最初に発見された不死の生き物、ベニクラゲについて	○	○	○	○	
		Lesson 16 Antarctica by Cruise Ship	・ 南極クルージングの広告から、旅行日程・航路・ツアー内容を読み取る	○	○	○	○	
		Lesson 17 The Shoe That Grows	・ 靴がなくて学校に行けないケニアの子どもたちのために開発された“成長する”靴	○	○	○	○	
		Lesson 18 Let's Try English Presentations!	・ 急増する訪日外国人客数について、高校生のミキが英語でプレゼンテーションをする	○	○	○	○	
		Lesson 19 Bottled Water? No Water?	・ 飲み水が確保できない国がある一方で、先進国は高価なボトル飲料水を生産し消費し続けている	○	○	○	○	
		Lesson 20 Endangered Languages	・ 消滅の危機に瀕している世界の言語、日本ではアイヌ語などについて	○	○	○	○	
		Lesson 21 Left in Space	・ 地球の周回軌道上に放置されている宇宙ゴミは、どのように発生したのか	○	○	○	○	







【SDGsの各ターゲットについて】  
ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】  
高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は  
アイコンをクリック

道徳

※FSVに接続してる場合のみ

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に  
コピーしてご使用下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



ナチス政権下のベルリンオリンピックで生まれた、人種立場を超えたアスリート

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に  
コピーして下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン











同士の友情

# 1 この科目の構成について (改行は Alt + Enter)

教科	英語	科目	コミュニケーション英語Ⅱ	単位	3 単
対象コース	情報ビジネス	コース	対象クラス	3 年	4 組
使用教科書	『LANDMARK Fit English CommunicationⅡ』 (啓林館)				
使用副教材	『ユメタン0』 (アルク)、『5stage英文法』 (数研出版)				

# 2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

**学習目標:** この科目を学習して何を身につけてほしいのか

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどの確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。

**学習内容:** この科目で学習する大まかな内容

- ア. 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。
- イ. 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。
- ウ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。
- エ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。

**学習方法:** この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか

(1) 学校

声に出して積極的に練習しよう。

(2) 家庭

習ったことを書いたり読んだりできるか確認しよう。

# 3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)

**評価方法:** 何を使って評価するのか

- ・ 単語テスト10%
- ・ 提出物20%
- ・ 授業態度10%
- ・ 定期考査

評価における定期考査の割合

60 %

# 4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

**評価の観点:** この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか

(1) 関心・意欲・態度

コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。

(2) 思考・判断

英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。






(3) 技能・表現




英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。

(4) 知識・理解

英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している

## 5 この科目の学習計画について (改行は Alt + Enter)

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか			重視する評価の観点				CHE		
学期	月	学習の項目	学習の内容		関	思	技	知	〇△
1	4	Lesson 5 Science of Love  	<p>&lt;題材内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物が行っていることを理解する。</li> <li>・恋愛と子どもの頃の記憶との関わりについて理解する。</li> <li>・恋愛と遺伝子との関わりについて理解する。</li> <li>・恋愛と化学物質との関わりについて理解する。</li> <li>・恋愛などについて会話、意見交換する。</li> </ul> <p>&lt;文法事項&gt;</p> <p>同格のthat節、疑問詞+do you think (+s)+V?について理解する。</p>		○				○
	5	Lesson 6 Gaudi and His Messenger   	<p>&lt;題材内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガウディとサグラダ・ファミリアの歴史を理解する。</li> <li>・ガウディの死後のサグラダ・ファミリアについて理解する。</li> <li>・外尾がサグラダ・ファミリアの彫刻家となった経緯について理解する。</li> <li>・ガウディの思想や自然との関わりについて理解する。</li> <li>・ガウディの建築物などについて会話する。</li> </ul> <p>&lt;文法事項&gt;</p> <p>現在分詞の分詞構文、過去分詞の分詞構文、S+V[知覚動詞]+過去分詞、付帯状況を表すwithについて理解する。</p>		○				○
	6		<p>英語の音声の特徴を理解し、聞き取ることができる。</p>		○				○
	7	Sound Practice 3, 4			○				○
1	8	Lesson 7 Letters from a Battlefield  	<p>&lt;題材内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手紙の書き手である栗林と硫黄島について理解する。</li> <li>・硫黄島の戦いや、栗林中将の作戦について理解する。</li> <li>・地下壕を掘る際に日本兵が抱えた問題を理解する。</li> <li>・硫黄島にいた日本兵がどうなったかを理解する。</li> <li>・手紙や戦争などに関して会話、意見交換する。</li> </ul> <p>&lt;文法内容&gt;</p> <p>複合関係詞、対比を表すwhile、動名詞の意味上の主語、完了形の分詞構文について理解する。</p>		○				○
	9				○				○
1	10	Lesson 8 Edo:A Sustainable Society  	<p>&lt;題材内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な社会とはどのようなものか理解する。</li> <li>・江戸時代やエコを考えた行動などについて会話する。</li> </ul> <p>&lt;文法内容&gt;</p> <p>前置詞+関係代名詞、使役動詞+0+過去分詞、助動詞+have+過去分詞、完了の不定詞について理解する。</p>		○				○
					○				○

学期	月	学習の項目	学習の内容	重視する評価の観点				CHE
				関	思	技	知	
	11	lesson 9 AI and Our Future  	<題材内容> ・ AIとは何かを理解する。 ・ AIがもたらしうる利点と潜在的な危険性について理解する。 ・ AIについて意見交換する。 <文法内容> 仮定法過去、仮定法過去完了、進行形の受動態、as ifを使った仮定法について理解する。	○				○
	12	lesson 10 Bhutan: A Happy Country  	<題材内容> ・ ブータンがどのような国か理解する。 ・ ブータンのGNHへのとらえ方について理解する。 ・ ブータン政府の政策について理解する。 ・ ブータン社会について理解する。 ・ 幸福などに関して会話、意見交換する。 <文法内容> 強調構文、部分否定、Ifを使わない仮定法、前文の内容を受ける関係代名詞whichについて理解する。	○				○
	1	Reading The Fall of Freddie the Leaf  	<題材内容> ・ フレディの過ごした日々の様子を理解する。 ・ ダニエルがフレディに述べた、存在する理由や生の意味について理解する。 ・ 物語の結末が“The Beginning”で終わる意味について意見交換する。	○				○







【SDGsの各ターゲットについて】  
ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】  
高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は  
アイコンをクリック

道徳

※FSVに接続してる場合のみ

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に  
コピーしてご使用下さい

### SDGsターゲットアイコン



### 道徳教育アイコン

道徳

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に  
コピーして下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン









# 1 この科目の構成について (改行は Alt + Enter)

教科	英語	科目	英語表現Ⅱ	単位	2 単位
対象コース	カレッジ	コース	対象クラス	3 年	1, 2 組
使用教科書	VISION QUEST English Expression II Hope (啓林館)				
使用副教材	Steady Step to Writing				

# 2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

**学習目標：**この科目を学習して何を身につけてほしいのか

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を伸ばす。

**学習内容：**この科目で学習する大まかな内容

情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践するよう、具体的な言語の使用場面を設定し、即興で話したり、様々な種類の文章を書いたり、学んだことや経験したことを基にして事実や考えを発表したり、それに対する意見を述べあったりする。

**学習方法：**この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか

(1) 学校

様々な表現方法を身につけ、練習問題で定着させる。また、即興の英作文や与えられた主題について即興で話せるよう、語彙等を習得する。

(2) 家庭

学んだことを実際に英作文で書いてみる。また、授業時に書いた英作文の意見と違う立場で再び作文することにより、表現の幅を広げる。

# 3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)

**評価方法：**何を使って評価するのか

1. 考査得点 (60%) 年5回の考査の得点に基づく。
2. 提出物 (20%) 定期的な課題の提出状況に基づく。
3. 小テスト (10%) レッスンごとに行われる小テストの点数に基づく。
4. 授業態度 (10%) 普段の授業での各活動への参加状況に基づく。

評価における定期考査の割合

60 %

# 4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

**評価の観点：**この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか

(1) コミュニケーションへの関心・意欲・態度

コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。

(2) 外国語表現の能力

外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。

(3) 外国語理解の能力

外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。

(4) 言語や文化についての知識・理解

外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。

## 5 この科目の学習計画について (改行は Alt + Enter)

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	コ	表	理	知	○△×
1	4	lesson 8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二択で好みを尋ねたり、一番であるものを尋ねたりする。</li> <li>・犬と猫の特徴をまとめ、好きな方を理由とともに英文にまとめる。</li> <li>・比較表現を学ぶ。</li> </ul>	○	○	○	○	
	5	Grammar focus	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な否定の形と部分否定を学ぶ。</li> </ul>	○	○	○	○	
		[ STEADY STEP TO WRITING] Lesson 12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な関係代名詞を含む文を学ぶ</li> </ul>	○	○	○	○	
	6							
2	7	Lesson13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な関係副詞を含む文を学ぶ</li> </ul>	○	○	○	○	
	8 9	Lesson 14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な比較の表現を学ぶ。</li> </ul>	○	○	○	○	
		Lesson 15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な否定の表現を学ぶ。</li> </ul>	○	○	○	○	
	10							
	11		適宜、大学入試対策演習を行う。					



【SDGsの各ターゲットについて】  
ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】  
高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は  
アイコンをクリック

道徳

※FSVに接続してる場合のみ

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に  
コピーしてご使用下さい

### SDGsターゲットアイコン



### 道徳教育アイコン



下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に  
コピーして下さい

### SDGsターゲットアイコン



### 道徳教育アイコン



# 1 この科目の構成について (改行は Alt + Enter)

教科	英語	科目	英語表現Ⅱ	単位	2	単位
対象コース	カレッジ	コース	対象クラス	3年	3組	
使用教科書	VISION QUEST English Expression II Hope (啓林館)					
使用副教材	なし					

# 2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

**学習目標：**この科目を学習して何を身につけてほしいのか

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を伸ばす。

**学習内容：**この科目で学習する大まかな内容

情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践するよう、具体的な言語の使用場面を設定し、即興で話したり、様々な種類の文章を書いたり、学んだことや経験したことを基にして事実や考えを発表したり、それに対する意見を述べあったりする。

**学習方法：**この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか

(1) 学校

様々な表現方法を身につけ、練習問題で定着させる。また、即興の英作文や与えられた主題について即興で話せるよう、語彙等を習得する。

(2) 家庭

学んだことを実際に英作文で書いてみる。また、授業時に書いた英作文の意見と違う立場で再び作文することにより、表現の幅を広げる。

# 3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)

**評価方法：**何を使って評価するのか

1. 考査得点 (60%) 年5回の考査の得点に基づく。
2. 提出物 (20%) 定期的な課題の提出状況に基づく。
3. 小テスト (10%) レッスンごとに行われる小テストの点数に基づく。
4. 授業態度 (10%) 普段の授業での各活動への参加状況に基づく。

評価における定期考査の割合

60 %

# 4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

**評価の観点：**この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか

(1) コミュニケーションへの関心・意欲・態度

コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。

(2) 外国語表現の能力

外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。



(3) 外国語理解の能力

外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。

(4) 言語や文化についての知識・理解

外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。

## 5 この科目の学習計画について (改行は Alt + Enter)

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	コ	表	理	知	○△×
1	4	Lesson 1 主語を決める You have several traditional events.	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な主語の作り方を学び、表現方法を増やす。</li> <li>日本の伝統行事について紹介する英作文をする。また、それを読んで、他者からの質問に答える。</li> </ul>	○	○	○	○	
	5	(第1回考査)						
		Lesson 2 動詞を決める① How did your work experience go?	<ul style="list-style-type: none"> <li>動詞による文の構成の違いを知り、適切に使用できるようになる。</li> <li>自分が参加したクラブ活動や課外活動の感想を英語で書く。また、それを読んで、他者からの質問に答える。</li> </ul>	○	○	○	○	
	6	Lesson 3 動詞を決める② Let me tell you a story.	<ul style="list-style-type: none"> <li>使役などの動詞の応用を学び、適切に使えるようにする。</li> <li>与えられた絵と書き出しに続けて英作文を行う。また、他者に向けて分かりやすいように読む。</li> </ul>	○	○	○	○	
	(第2回考査)							
2	7	Lesson 4 動詞の形を決める① I want to work as an air traffic controller.	<ul style="list-style-type: none"> <li>結果として同じ日本語表現になる英語を自分の伝えたいことに応じて使い分けられるようになる。</li> <li>自分の将来の夢について書けるようになる。また、それを読んで、他者からの質問に答える。</li> </ul>	○	○	○	○	
	8	Lesson 5 動詞の形を決める② I wish I could have such an experience again.	<ul style="list-style-type: none"> <li>助動詞や仮定法を用いて、主観的な考えの表現を学ぶ。</li> <li>事実とは異なることについて英作文をする。また、それについての他者からの質問に答える。</li> </ul>	○	○	○	○	
	9	Lesson 6 修飾語を加える① This is a photo taken in Vancouver, Canada.	<ul style="list-style-type: none"> <li>修飾語となる表現や関係施設について学び、適切に使えるようになる。</li> <li>自分の思い出の写真について英作文をする。また、それについての他者からの質問に答える。</li> </ul>	○	○	○	○	
	10	Lesson 7 修飾語を加える② Are cell phones an essential part of our lives?	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な副詞句や副詞節を学び、適切に使い分けられるようになる。</li> <li>スマートフォンをはじめとする情報端末の長所と短所について英作文をする。また、それについて、他者と意見を交換する。</li> </ul>	○	○	○	○	
	(第3回考査)							
		 						
11		Lesson 8 比較を表す Which do you like better, cats or dogs?	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な比較表現を適切に使い分けられるようになる。</li> <li>2つのものを比較して、どちらが好きかについて自分の意見を述べる。また、それについて他者と意見を交換する。</li> </ul>	○	○	○	○	

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	コ	表	理	知	○△×
3		(第4回考査)						
	12	入試問題演習						
	1							
	3							
	3							

【SDGsの各ターゲットについて】  
ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】  
高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は  
アイコンをクリック

道徳

※FSVに接続してる場合のみ

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に  
コピーしてご使用下さい

### SDGsターゲットアイコン



### 道徳教育アイコン



下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に  
コピーして下さい

### SDGsターゲットアイコン



### 道徳教育アイコン

